

あいの助密書

～愛・達・し～の助

お陰様で第14号
発行所 株式会社猪木酸素
有限会社アサポートあいの助岡山営業所

今年もお世話になりました



2021年あいの助3大ニュース

地域の皆様の暮らしを「陰ながらサポートする」をモットーに日々活動中の有限会社猪木酸素玉島店アサポートあいの助です。昨年に引き続き今年も3大ニュースを報告する時期がやってきました。あいの助激励の一年を振り返ります。

第3位

奇跡の帰還 田中君復活

実は、新年は暗澹たるスタートだったのです。営業が五十から私の私だけという重しい現実。サッカーの三浦知良選手を見ては自分を鼓舞していましたが、そもそもキングカズとの共通点は「年齢が近い」だけであることにその都度気付かされた。これはもう事業所閉鎖か、というところまで社内でも話が上がり始めた。これはもう事業所閉鎖か、というところまで社内でも話が上がり始めた。これはもう事業所閉鎖か、というところまで社内でも話が上がり始めた。

第2位

お客様百人との出逢い

お客様の暮らしを「陰

ながらそっと支える」という高邁な使命をいくら

掲げて、お客様と出逢えなければ話は始まりません。自身の営業力不足から、なかなかお客様をご紹介できず、鳴かず飛ばすの毎日。営業生活30年で培った、あらゆる限りの手法を試してみるも不発。ひやりと冷たい人生の底を触ったような絶望感……。

でも、人生捨てたもんじゃありません。「捨てる神あれば、拾う神あり」とはよく出来た古来の格言で、諦めずにやっていたらば浮かぶ瀬もあるのでは。四月には何とか100人のお客様と出逢うことが出来、福祉用具レンタルを通じてのお付き合いが出来たように思っています。その後も若いパワーが加わったことで、順調にお客様をご紹介頂いております。但し、まだまだ黒字にはなっておりませんが……汗。そんな状況でも、人生経験豊富で、大変な時代を生きて抜いて来られたお客様と関わりさせて頂く中で得られる喜びは、何事にも替え難く、本当に良い仕事に就けて幸運だった

なと独り悦に入るのでは。皆様、本当に、未熟な私どもをお導き下さり誠に有難うございます。

今後ともご指導くださいますようお願い申し上げます。

第1位

業界初？双子の福祉用具専門相談員誕生

人員不足から営業スタッフを募集することになった矢先、田中君から「兄が勤めたいと言っているのですが……」との話を受け早速面接となりました。やって来た彼は全く見覚えのある男でした。彼は田中君の双子の兄なのです。弊社代表も即決採用で瞬間に入社の運びへ。時節柄マスクをしていることもあり、未だに兄・田中なのか弟・田中なのか迷うことがありますが、弟に負けず、兄も、弟に負けず、個性が鬼滅の刃の煉獄さんに似ていると思っております。ザ・リリース、リンリン・ランランに続く双子チーム到来なるか？日々、お客様から頂く学びの中で人間力に磨きをかけております。

小さな取り組み

お客様が安全で快適に暮らせるよう、福祉用具や住宅改修工事で住環境を整備することが私たちの仕事なのですが、用具の場合は、レイアウトの商品を調整するだけでは足りず、お客様が使用し易いように環境を整えたり、カスタマイズする必要を感じています。そんな小さな取り組みを紹介していきたいと思っております。

★ 任務

歩行車アルコー30型の籠に蓋を取付けよ



アルコー30型は右の写真のような室内用歩行車です。籠がついてますが、蓋はありません。お客様が「どーしても蓋を付けて欲しい」とおっしゃるので、ダイソーへ



走り、右のよつなPPシートなるものを購入。切った穴を開けたりして取付け完了。



フレームにRがかかっている硬い蓋だと少ししか開かないのですが、PPシートは適度にたわむのでガバツと開きます。重すぎなければ上に物を



置くことも出来ます。我ながら、商品のフレームにキズを付けずに蓋を取付けるという偉業に自画自賛。調子に乗りすぎ？失礼しました。



本年度も皆様のご厚情を賜り、誠に有難うございました。来年は、もっと色んなことに真意して皆様の「暮らしの困った」を解消し、お役に立てるよう精進致します。また、お困りのお知らせの方がおられましたら是非ご紹介下さいますようお願い申し上げます。本当に今年一年お世話になりました。皆様におかれましてはどうぞ良いお年をお迎えください。お祈り申し上げます。

